**沖縄県高体連空手道専門部　新型コロナ感染防止対策について**

**令和４年７月現在**

**１．開催における基本方針**

　（１）スポーツ庁や沖縄県からの通知、沖縄県高体連大会実施ガイドライン、全日本空手道連盟「感染拡大防止ガイドライン」を参考に実施し、一部の対策については沖縄県高体連空手道専門部の独自の方法で行う。

　（２）観客については入場制限を行い観覧を許可する。「観覧希望者一覧」により申請した保護者・OB等のみ観覧することができる。**会場に規模に応じて「制限する人数」を設定する。**

**２．選手の大会参加について**

　（１）陽性または濃厚接触者となった選手職員については、保健所が指定する解除日まで大会参加は

できない。ただし、接触者についてはPCR検査等を行い陰性が確認された場合は参加を認める。**その際には必ず委員長へ報告を行うこと。**

（２）以下の事項に該当する場合は**参加を見合わせること**

　　　①発熱37.5℃以上　②咽頭痛　③咳・鼻水などの風邪症状、④倦怠感、⑤感染が疑われる場合

**３．大会における対応について**

（１）試合時の選手以外、会場内では常にマスク着用（待機中も含む）とする。

（２）組手試合時は、必ずメンホーに「飛沫防止マウスシールド」を着用すること。

（３）タオルや水筒、特に防具は他人の物と共用せず、必ず個人のものを使用すること。

（４）試合前・試合後は、手指、メンホー、拳サポーターなどの防具を必ず消毒すること。

（５）密集・密接になるような円陣、ハイタッチ、握手などの接触は禁止。

（６）各校の部員は密にならないよう注意すること。密接密集した状態での応援はさけ、応援は拍手

のみとする。２Ｆギャラリー等を有効に使い、密にならないような応援を心がけること。

（７）試合前の待機時には、密集しないようにする。基本的に待機中は座って待つ。次の選手のみ

アップしても良い。（団体組手時はイスに座ること）

（８）会場以外の館内の廊下や空きスペースなどでマスクを外しての練習を禁止とする。

（９）各校の選手・部員は、常にｿｰｼｬﾙﾃﾞｨｽﾀﾝｽに気を配り、更衣時、昼食時、待機時など密になら

　　　ないように注意する。食事の際は、同じ方向に向き、黙食を行う。

（10）大会に参加する生徒および職員は、常に、手洗い、うがい、アルコール消毒を心がける。

**４．開・閉会式について**

（１）簡素化して密にならないように実施する。

**（２）県内の感染状況に応じて割愛するなど適宜判断する。**

**５．感染防止対策係について**

　（１）感染防止対策係を各学校に割り振り、決められた時間で消毒作業を行う。

（２）感染防止対策係は不特定多数の人が使う場所を中心に、定期的に消毒作業（観客席、ドア

ノブ、取手、手すりなど）を行う。また、無観客開催により入り口において入場の管理（消毒・検温・入場制限等）を行う。

**６．審判および顧問の先生方について**

　（１）審判については、マスクおよび手指消毒などの感染防止対策をして行う。

　（２）顧問は上記の感染防止対策について各部員に指導を行うとともに、適宜、健康観察を行うなど

生徒の管理を行うこと。

**７．施設使用上の注意**

　（１）感染拡大を防止するために、個人や各学校のゴミは全て持ち帰りとする。

　（２）更衣室は使用できるが、密集した状態にならないよう、会話を控えて時間差での使用や着替えてから来場するなどの対応をすること。

**８．観覧上の注意について**

　（１）上記1（2）に基づき保護者等の観覧を許可するが、下記の場合は来場を見合わせること。

　　　①発熱37.5℃以上　②咽頭痛　③咳・鼻水などの風邪症状、④倦怠感、⑤感染が疑われる場合

（２）常に、手洗い、うがい、アルコール消毒を心がける。

（３）応援する場合は、密集した状態にならないよう注意すること。また大声での応援は不可とし、拍手のみとする。

　（４）応援は２Fギャラリーや指定された観客席で行い、１F（大会会場フロア）での応援はしない。

以上